

紙バンドとマステで作るバスケット

マスキングテープは複数使うため、あらかじめ組み合わせを
考えてからスタートすると、バランスが取りやすくなります。



【Seriaグッズ】

- クラフトペーパーバンド クリーム 4m …… 3個
- マスキングテープ 35 フードパッケージ
幅15mm×4m(食品柄・食品ブロック柄) …… 各1個
- マスキングテープ 31 タイポグラフィ
幅15mm×4m(水彩柄) …… 1個
- デコパージュ専用剤 20ml …… 1個

【用意するもの】

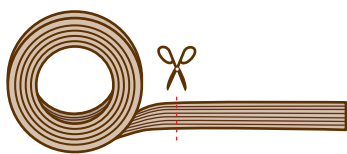
はさみ・じょうぎ・手芸用ボンド・洗濯ばさみ・はけ

【できあがりサイズ】

縦:約13cm 横:約18cm 高さ:約9cm

1 材料を準備します。

- ① クラフトペーパーバンドを右記を参考に
にカットします。



A, 始末ひも	11	×2本
B, 横ひも(短)	15	×4本
C, 横ひも(長)	42	×3本
D, 縦ひも	39	×7本
E, 編みひも	54	×6本
F, 外縁ひも	54	×1本
G, 内縁ひも	54	×1本
H, 持ち手ひも	44	×2本

I, リボン本体	18.5	×2本
J, リボン中央	4	×2本

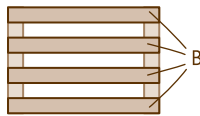
単位:cm

Point

カットしたバンドは、各長さごとに
洗濯ばさみなどでまとめておく
と作業がしやすいです。

2 バスケットの底を作ります。

- ① A, 始末ひもを平行に並べます。
- ② A, 始末ひもの上に、等間隔で
B, 横ひも(短)を並べ、手芸用ボンド
で接着します。

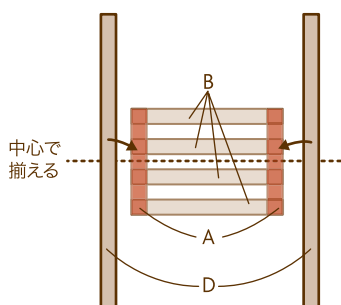


Point

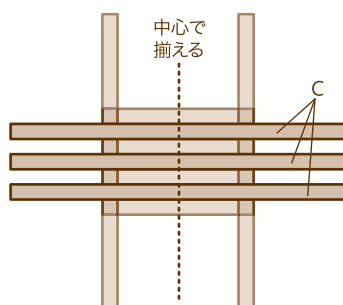
接着について

クラフトペーパーバンドを接着する
際は、手芸用ボンドは薄くぬり、
乾燥の間は洗濯ばさみで固定して
おくときれいに接着することができます。

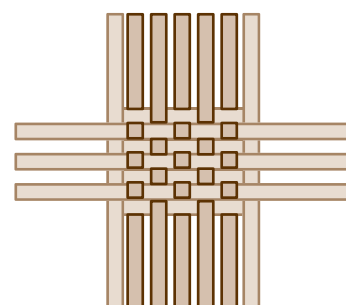
- ③ B, 横ひも(短)の上から、D, 縦ひも2本を
手芸用ボンドで接着します。



- ④ C, 横ひもを②で開けた隙間部分に
手芸用ボンドで接着します。

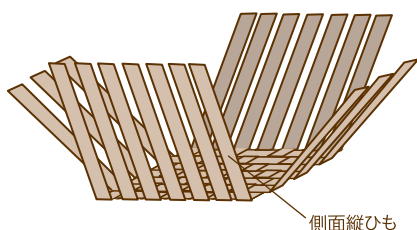


- ⑤ D, 縦ひも5本を、下記の図になるように
互い違いに編み込みます。



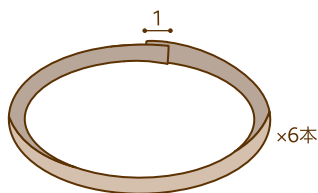
3 バスケットの側面を作ります。

- ① A, 始末ひもが内側に来るようにして、四方のひもを直角に折り曲げます。

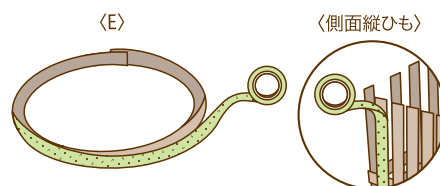


側面縦ひも

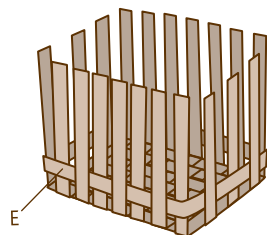
- ② E, 編みひもの端を1cmほど重ねて手芸用ボンドで接着し、輪を作ります。



- ③ 輪にしたE, 編みひもと①の側面縦ひもにお好みでマスキングテープを貼ってデコレーションします。

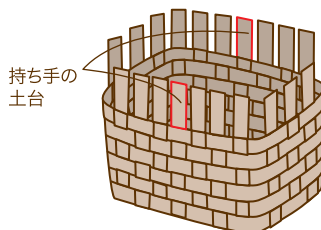


- ④ 輪にしたE, 編みひもを側面縦ひもに互い違いになるように編み込みます。



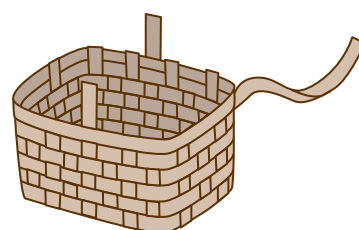
E

- ⑤ 持ち手の土台部分を残して端部分を折り込んで、手芸用ボンドで接着します。



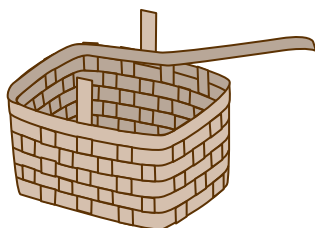
持ち手の土台

- ⑥ F, 外縁ひもを、ふちの外側に手芸用ボンドで一周貼り付けます。

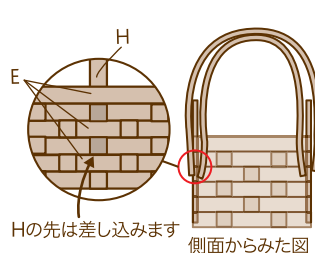


※分かりやすくするため図解ではマスキングテープのイメージを省略しています。

- ⑦ G, 内縁ひもを、F, 外縁ひもに沿ってふちの内側に手芸用ボンドで一周貼り付けます。



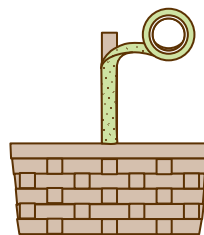
- ⑧ ⑤で残した持ち手の土台をH, 持ち手ひも2本ではさみ、差し込みます。手芸用ボンドで接着して持ち手を付けます。



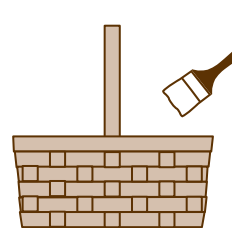
Hの先は差し込みます

側面からみた図

- ⑨ H, 持ち手ひもにマスキングテープを貼ります。

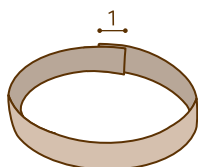


- ⑩ 乾燥したら、全体にデコパージュ専用剤をぬり、コーティングします。

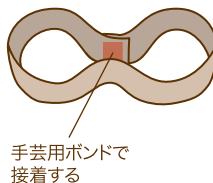


4 リボンを作ります。

- ① I, リボン本体を輪にして、端を1cmほど重ねて手芸用ボンドで接着し、輪を作ります。

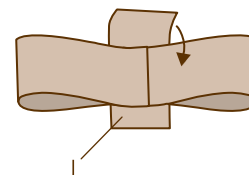


- ② 8の字になるように形を作ります。



手芸用ボンドで接着する

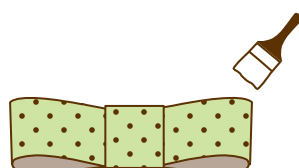
- ③ J, リボン中央を中央部分に巻きつけて手芸用ボンドで接着します。



- ④ ③の形に合わせ、マスキングテープでデコレーションします。同じものを2つ作ります。



- ⑤ デコパージュ専用剤をぬり、コーティングします。



- ⑥ 乾燥したら、③⑨の持ち手の根元に手芸用ボンドで接着します。

